

賞味期限

今年（ことし）は、ミートホープの肉偽装（にくぎそう）や、「白い恋人（こいしびと）」騒動（そうどう）やら、食（しょく）に関する問題（もんだい）が、私達（わたしたち）の北海道（ほっかいどう）で起き（お）きました。残念（ざんねん）としか言（い）いようがありません。

食（しょく）の安全（あんぜん）は言（い）い続け（つ）られています（が）、以前（いぜん）として経済効率（けいざいこうりつ）が優先（ゆうせん）されているようですね。賞味期限（しょうみきげん）・・・味（あじ）と品質（ひんしつ）が充分（じゅうぶん）に保（たも）てると認（め）めた期間（きかん）です。これらの改竄（かいざん）が行（おこな）われたの

が問題（もんだい）とされました。賞味期限（しょうみきげん）が過ぎ（すぎ）れば食（しょく）べられなくなるかと言（い）いますと、そうでもないのです。「おいしく食（しょく）べられなくなる」「期間（きかん）でもありませんので、時期（じき）が過ぎ（すぎ）ますと、たとえ品質（ひんしつ）、又（また）食（しょく）べるのに少（せう）々（じょうじょう）味が落（お）ちたとしても、食（しょく）べることは出（で）来るにしても、大量（たいりょう）に廃棄（はいき）されます。

ある、ドーナツ屋（や）さんでは、時間（じかん）がきますと、次（つぎ）から次（つぎ）へと廃棄（はいき）していくと言（い）うことです。安売（やすう）りしますと、値（ね）が崩（くず）れますし、信用（しんよう）もなくなるといふことなのです。「もったいない」事です。私達（わたし）もいつのまにか買（か）い物（もの）をしますと「賞味期限（しょうみきげん）」が気（き）になってしまふようになりました。

ところで、食（しょく）べ物（もの）には賞味期限（しょうみきげん）がありますが、人間（にんげん）の賞味期限（しょうみきげん）はどうなのでしょう。

「あなたの賞味期限（しょうみきげん）はまだ、大丈夫（だいじゆう）ですか」と聞（き）かれたら皆（みな）様（さま）は何（なん）と答（こた）えるでしょうか。

生まれ（う）まれたの赤（あか）ちゃんや子（こ）供（ども）はた（た）っぷりと賞味期限（しょうみきげん）はありますが、老人（らうじん）の賞味期限（しょうみきげん）はもうあまり残（のこ）っていないのでしょうか。働（はたら）けなくなり、他（た）者（しや）の手（て）を借（か）りなければ生（い）きていけなくなつた人（ひと）は賞味期限（しょうみきげん）は切（き）れたのでしょうか。これから「団塊（だんかい）世代（せだい）」が、定（てい）年（ねん）を迎（むか）え未（み）曽（そ）有（ゆう）の高（こう）齢（れい）化（か）社（しゃ）会（かい）になります。退（たい）職（しやく）しますと「オレ（おれ）なんかもういらぬ人間（にんげん）さ」とか「わたしなんか生きていても、何（なん）の役（やく）にもた（た）ない」と言（い）って、自（み）ら（が）人（じん）生（せい）を投（な）げ出（だ）し、もう終（お）わつたよ（よ）うな人（ひと）をよく見（み）かけます。また、いくつになつても生（な）ま（ま）ましく地（ち）位（い）と名（めい）誉（よ）と財（ざい）産（さん）にあ（あ）くせ（せ）くし、一（いっ）生（せい）を終（しゆう）わつて行く人（ひと）もおります。これらはど（ど）ちらも賞味期限（しょうみきげん）を自（み）ら（が）切（き）つた人（ひと）だと思（おも）います。人間（にんげん）の賞味期限（しょうみきげん）は自（じ）身（しん）が生（い）き方（かた）の中（なか）で決（き）めてい（い）るのではな（な）いでしょうか。自（じ）分（ぶん）で自（み）分の賞味期限（しょうみきげん）を短（み）くして（い）る人（ひと）が多（おほ）いよ（よ）うに思（おも）わ（わ）れてな（な）りませ（せ）ん。人（じん）生（せい）を投（な）げ出（だ）すのも、お金（かね）の亡（もつ）者（しや）になる（な）るのも見（み）苦（くる）しき事（こと）であります。作家（さつか）の藤（ふじ）本（もと）義（ぎ）一（いち）さん（が）友（ゆう）人（じん）に、「も（も）し、長（ちやう）寿（じゆう）宝（たから）く（く）し（し）とい（い）うの（の）が売（う）り出（だ）され（ら）たらと考（かんが）え（え）よう。一（いっ）等（とう）は千（せん）年（ねん）長（ちやう）生（せい）き（き）し、前（ぜん）後（ご）賞（しょう）合（あ）わ（わ）せ（せ）て千（せん）五（ご）百（ひゃく）年（ねん）の長（ちやう）生（せい）き（き）が約（やく）束（そく）さ（さ）れる（ら）んだ。二（に）等（とう）は五（ご）百（ひゃく）年（ねん）、三（さん）等（とう）は二（に）百（ひゃく）年（ねん）、下（しも）一（いち）桁（けた）で百（ひゃく）年（ねん）だ。さ（さ）あ、それ（それ）を（を）買（か）うか（か）ね」

友人（ゆうじん）は「え（え）っ下（しも）一（いち）桁（けた）で百（ひゃく）年（ねん）長（ちやう）生（せい）き（き）ですか。そ（そ）いつ（いつ）は困（こま）る（る）な（な）あ。絶（ぜつ）望（ぼう）的（てき）になる（な）る。当（あ）た（た）つ（つ）た時（とき）か（か）ら・・・」と（と）こ（こ）ろ（ろ）で藤（ふじ）本（もと）さん（が）買（か）います（が）、その宝（たから）く（く）じ、「藤（ふじ）本（もと）さん（が）答（こた）えて「冗（じゆう）談（だん）や（や）ない（い）で（で）。

た（た）か（か）だ（だ）か（か）百（ひゃく）年（ねん）、人（にん）間（げん）に賞味期限（しょうみきげん）など（など）は（は）な（な）い（い）の（の）です。勝（か）手（て）に自（み）分（ぶん）で自（み）分（ぶん）ばかり（ばかり）か他（た）人（じん）の賞味期限（しょうみきげん）でも（でも）己（おのれ）の都（つ）合（あ）い（い）によ（よ）つて決（き）め（め）つ（つ）てい（い）る（る）の（の）です。この世界（せかい）に本（ほん）来（らい）無（む）駄（だ）な（な）モノ（モノ）など（など）何（なに）一つ（いつ）ない（い）の（の）です。人間（にんげん）は生（い）きてい（い）る（る）限（かぎ）り賞味期限（しょうみきげん）は（は）な（な）い（い）の（の）です。いや、死（し）して後（ご）でも（でも）、賞味期限（しょうみきげん）は（は）な（な）い（い）の（の）です。仏（ぶつ）教（きやう）の根（こん）本（ほん）原（げん）理（り）、「縁（えん）起（ぎ）」は（は）この事（こと）を（を）あ（あ）ら（ら）わ（わ）し（し）て（て）い（い）ま（ま）す。支（さ）え（え）合（あ）い、交（ま）じ（ま）り（り）合（あ）い、関（かん）連（れん）し（し）合（あ）つ（つ）て存（ぞん）在（ざい）し（し）てい（い）る（る）の（の）が（が）この世界（せかい）です。己（おのれ）勝（か）手（て）に自（み）分（ぶん）で存（ぞん）在（ざい）し（し）てい（い）る（る）モノ（モノ）など（など）何（なに）一つ（いつ）ない（い）の（の）です。古（ふる）く（く）な（な）ろ（ろ）う（う）と（と）も、病（びやう）気（き）にな（な）ろ（ろ）う（う）と（と）も、高（こう）齢（れい）にな（な）ろ（ろ）う（う）と（と）も、それ（それ）が（が）命（いのち）一（いっ）杯（はい）の輝（かが）き（き）を持（も）ち（も）つ（つ）たい（い）もの（もの）です。古（ふる）い（い）ワ（ワイ）ン（ン）や（や）、古（ふる）酒（しゆ）の（の）よ（よ）う（う）に、味（あじ）わ（わ）い（い）深（ふか）い（い）人（にん）間（げん）にな（な）り（り）たい（い）もの（もの）です（す）ね。